

芦田川環境マネジメントセンター主催の水辺の学び舎を見学しました。

9月29日(日)9:00-15:00に府中市府中町堤外の府中消防署を拠点として近くの芦田川支流で行われた水辺の学び舎を見学しました。この団体は、前年度採択した団体ですが、去年は台風のため中止となり、今年に延期していました。今年も雨が心配されましたが、当日は、幸い天気にも恵まれ無事実施できました。福山市と府中市の小学生の親子30組70名、スタッフ30名の、合わせて100名程度が参加され賑やかに行われました。

まず、府中消防署に集合し、会議室で開会式と活動内容の説明を受けた後、消防署裏手の芦田川支流の出口川と府中大渡橋(バスで移動)に分かれて現地調査を実施しました。採取した生物によって、川の水質や、豪雨災害からの復旧状況が分かるそうです。調査というと難しそうですが、川に入っただけの魚捕りです。子どもも大人も楽しそうに魚を追いかけていました。

魚に詳しい先生が、現地で捕れた魚の説明をされたので、大変分かりやすく良かったです。今回の会場の府中消防署に捕った魚の何割かを持って帰り、子どもだけでなく、大人も一生懸命絵を描いていたのが印象的でした。



ライフジャケットを付けて川に入る



採取した魚のお絵描き

<芦田川環境マネジメントセンター>

- ・ 芦田川の水環境改善のために、市民、事業者、環境活動団体、研究者、行政等が連携して活動するための任意団体として2004年に設立された団体。
- ・ 芦田川は全国一級河川14,000余りの中で水質が38年間連続ワースト1だったが、2011年に漸く脱出した。しかし、いまだにワースト10前後。
- ・ 年2回の住民参加型水質調査を春と秋に行い、この水辺の学び舎を年1回開催している。現在、メンバーは70名程度。事務局をエフエム福山に置いている。
- ・ 福山市と府中市の家族が主に参加。範囲は特に限っていないとのこと。